

<週報No. 2,821> 2,930 回例会

2017年10月13日(金)

■会長／八幡 一成 ■幹事／北川 和彦

◆司会＝平林明SAA

◆ゲストビジター＝本日はいらっしゃいません。

◆出席報告

本 日	71.43%	14名欠席
前 回 訂 正	80.95%	9名欠席

◆ラッキーナンバー＝No.32 北澤光彦君

◆ニコニコボックス＝●八幡一成君、北川和彦君＝北澤さん、卓話宜しくお願ひします●川村総一郎君＝本日はプログラム委員会担当例会です。北澤さん、卓話宜しくお願ひします。●山本實君＝前回欠席ですみません。●奥村達也君＝結婚記念日にお花を頂いて。●北澤光彦君＝ラッキーナンバーに当たって。

◆会長告知・八幡一成会長＝この処、暑かったり、寒くなったりで調子が狂ってしましますが、皆様、体調はいかがでしょう。

最初に、指名委員会のお知らせです。例年通り、来年度の副会長と副幹事の候補となる方を選出する指名委員会を11月7日に開催します。また、再来年は、諏訪グループのガバナー補佐を諏訪RCから出すこととなりますので、ガバナー補佐候補者の選出もお願ひします。内規第1条に定められているように、歴代会長および今年度の会長、幹事、会長エレクト、副会長、副幹事を指名委員に委嘱いたします。指名委員会の開催通知は先日発送しましたので、出席宜しくお願ひします。

さて、今月は米山月間ですので、米山についてお話をしています。先週、米山奨学会委員会の河西委員長、三井会員より米山についてお話がありましたが、その中で、米山記念奨学会は、今年度、財団設立50周年を迎えるとのお話がありました。50周年という節目ですので、少し歴史を振り返りたいと思います。

ご承知のように、この事業の名称に付けられている「米山」とは、日本初のロータリークラブである東京ロータリークラブを1920年に設立し、その初代会長となった米山

梅吉さんのことです。50年前の1967年に、財団法人として文部省(現在の文部科学省)から許可を得ました。活動自体は、それより前の1952年に、東京ロータリークラブが、アジアから優秀な学生を招いて学費を援助し、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために「平和日本」を肌で感じてもらいたい、という趣旨で、米山梅吉さんを記念した事業「米山基金」を発表したことに始まります。

1954年には、タイから第1号奨学生のソムチャードさんが来日しました。奨学生の人選に際しては、タイのバンコクRCに書簡を送り、相応しい留学生候補を選んで頂くように依頼したようです。ビルマのラングーンRCにも書簡を送りましたが、奨学生の来日には結びつかなかったようです。翌年には、日本で学ぶインド出身のイーペンさんが、大学での指導教授とインドのナジャーコイルRCの推薦により選ばれました。イーペンさん以降は、既に日本で学んでいる在日留学生から奨学生を学ぶようになっていきます。ソムチャードさんとイーペンさんは、日本全国のロータリークラブに呼ばれ、各地で手厚い歓待を受けました。

東京RCの米山基金の発表から5年後の1957年には、日本の全ロータリークラブの共同事業となり、全国組織であるロータリー米山奨学委員会が作られました。財団法人を目指しながらも、なかなか文部省の許可が下りず、普通寄付金の維持を国内全クラブから取り付けることを条件に文部省の許可へと進み、1967年の財団法人化によって、事業の基礎が確立されました。

◆幹事報告・北川和彦幹事＝五味さん、入会おめでとうございます。委員会は出席委員会に入ってください。本日は、新入会員卓話を北澤光彦会員にお願ひします。宜しくお願ひします。

先週例会終了後に理事会が開催されました。ローターアクトクラブは現在会員が2名で、来年には「30歳以下」という資格者がいなくなるので消滅の危機にあります。今年度、諏訪RCで5名を確保した上で、他のクラブにお願ひする、もし不可能ならアクトクラブ自体やめることを会長幹事会に諮ること等が話し合われました。

明後日(10月15日)の地区大会ですが、出席者は14名、7時に柿木観光駐車場、7時10分に「ぬのはん」に集合。17時30分頃から「仙岳」で慰労会を開催します。例会は10月20日が休会、次回は10月27日です。

◆**新入会員セレモニー**＝五味武嗣君、株式会社共進代表取締役社長。昭和43年生まれ、父親は諏訪RCの元会員。高島小、上諏訪中、諏訪清陵高、武蔵工業大を経て、本田技研工業に入社。本田技術研究所にて13年間勤務、海外向け自動車エンジン開発等を担当。35歳で当地に戻り、現勤務先に入社。長男が中学3年。趣味はスポーツとカラオケ。信条は「当たって砕けろ」です。



◆**新入会員卓話 北澤光彦会員**＝1974年6月、諏訪市生まれです。律儀に手紙や年賀状を出すタイプでないが、音信不通となっていた仲間と時間を超越して付き合えています。なるべく自然体で、自分のスタイルである「遊び」の部分を大事に、また好奇心旺盛でありたいと思っています。

趣味ですが、5年越しで買った一眼レフ、それから、お客様に釣り竿をもらって魚釣りを始めました。諏訪湖限定、鯉専門です。体長86cm、13kgの大きな鯉を釣ったこともあります。最近は、余り魚を見かけることがなく、現在は休止中です。「自分の目的に合った車を作る」をキーワードに、車をいじるのも好きです。昔、パリ・ダカールラリーをテレビでみて、このように大自然の中で車を飛ばしたいと憧れて、車が好きになりました。「物を買う」ことも好きでして、買いたいと思いつけて買う、といったプロセスを楽しんでいます。次に音楽ですが、聴くこと、演奏すること、音楽イベントのプロデュースなど、いずれも好きです。

こうした趣味を持った経緯ですが、まず車は、幼少の頃から好きで、店の前の国道20号線を通る車をみて、車種などを言い当てるのが好きでした。また、2～3歳の頃に、自宅の中二階から落ちて、頭蓋骨を骨折し、1ヵ月入院した際に、兄が見舞いに持参したミニカーでよく遊んでいました。自分が小学2年生の時に癌で亡くなった従兄がいました。会社と一緒に経営することが期待されていました。その従兄を題材にした詩を書いて、賞

をもらいました。Nゲージやプラモデルも、趣味として教わりました。その従兄の部屋で、ビートルズの初回のレコードをみつけ、聴いて衝撃を受けました。中学時代に、兄が諏訪RCの支援でカナダに留学し、代わりにシヨンという外国人が来て、自宅に滞在し、国際交流しました。彼からも、ビートルズをはじめ、海外の音楽事情について教わりました。高校時代に吹奏楽を始め、リンゴスター気分です。ドラムを選びました。レッド・ツェッペリンの「天国への階段」は亡き従兄を想起させるもので、更に音楽に没頭しました。大学時代は、音楽とバイトの生活でしたが、その後、長野市内で就職し、オリンピック関連の仕事などをしました。諏訪に戻ってからは、飲み歩きの実行委員会や音楽の夕べの実行委員長などを務めています。自分の生き方に影響を与えたミュージシャンのようになろうとまでは思わないが、今やれることがあればやっていきたい、また、人との出会いや繋がりを大事にしたいと思っています。



◆今後の例会日程

10月20日	金	休日
10月27日	金	クラブフォーラム（社会奉仕委員会）岩波寿亮会員卓話 ※12時より、「やわらぎ・空へ」ブロンズ像の清掃奉仕を実施予定。参加できる方は宜しくお願いします。
11月3日	金	法定休日
11月10日	金	クラブフォーラム（プログラム委員会）新入会員卓話/東本清文会員
11月17日	金	クラブフォーラム（ロータリー財団委員会）2600地区ロータリー財団委員会補助金小委員会/折井正明委員長卓話
11月24日	金	合同例会（青少年奉仕委員会）ロータリーアクト合同例会

